

## 会社情報

2016年3月31日現在

## 会社概要

商号 株式会社 丸井グループ  
MARUI GROUP CO., LTD.  
本社所在地 〒164-8701  
東京都中野区中野4丁目3番2号  
創業 1931年2月17日  
会社設立 1937年3月30日  
資本金 359億20百万円  
事業目的 小売・店舗事業、カード事業、小売関連  
サービス事業をおこなうグループ会社の  
経営計画・管理など

店舗数 マルイ：  
関東を中心に、東海、関西に24店舗  
モディ：  
関東に4店舗

売場面積 441,800㎡  
従業員数 5,899名  
(グループ合計・臨時従業員は含めておりません)

主要取引銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行  
株式会社三井住友銀行  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
株式会社みずほ銀行  
株式会社日本政策投資銀行

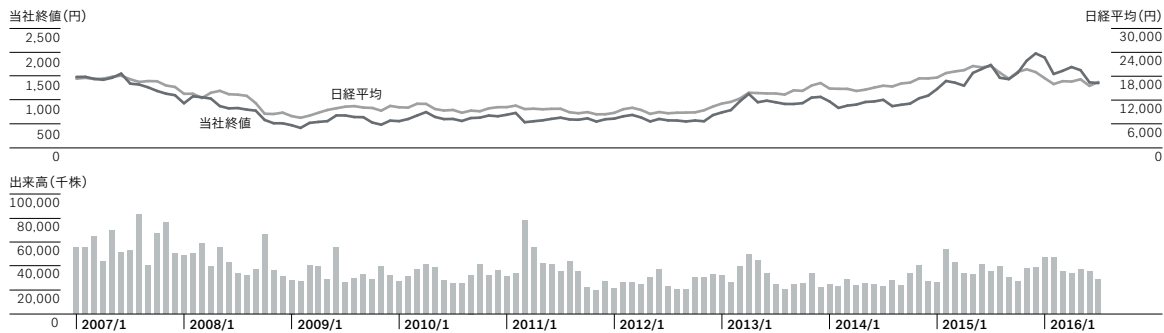
会計監査人 有限責任あずさ監査法人

## 株式情報

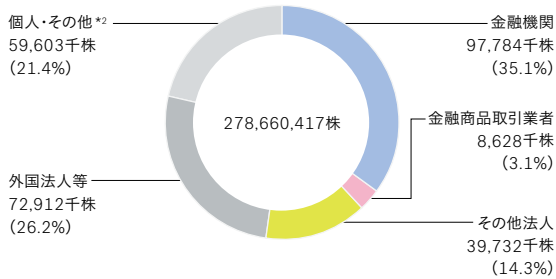
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部(貸借銘柄)  
証券コード 8252  
発行可能株式総数 1,400,000,000株  
発行済株式の総数\*1 278,660,417株  
株主総数 21,770名

\*1 発行済株式の総数のうち、全体の13%に当たる36,270千株を自己株式として保有しています。

## 株価チャート



## 所有者別株式分布



\*2 個人・その他には自己株式36,270千株が含まれています。

## 大株主の状況(上位10位)

株主名	持株数(千株)	持株比率*3(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	27,505	11.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	22,496	9.3
青井不動産株式会社	6,019	2.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,808	2.4
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	5,133	2.1
東宝株式会社	3,779	1.6
MSCO CUSTOMER SECURITIES	3,654	1.5
公益財団法人青井奨学会	3,234	1.3
株式会社鳥山	3,104	1.3
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	3,048	1.3

\*3 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

## 外部受賞紹介

### アメリカ「Institutional Investor」において「日本のベストIR企業ランキング」の上位に丸井グループが選出

丸井グループは、この度、世界的に有名なアメリカの金融専門誌「Institutional Investor」が発表した2016年の「Best Management in ALL-Japan Executive Team Ranking (日本のベストIR企業ランキング)」において、小売セクターでの「Best IR企業」部門と、当社代表取締役社長 青井浩が「Best CEO」部門で上位に選出されました。

### 「Best IR企業」部門 セルサイド第2位

### 「Best CEO」部門 セルサイド第1位／バイサイド第3位／総合第2位

「日本のベストIR企業ランキング」とは  
米国金融専門誌「Institutional Investor」が日本の大手上場企業を選定対象に、世界の機関投資家・証券アナリストの投票結果をもとに発表するもので、2016年は機関投資家・証券アナリスト515人205機関が投票。ランキングには6項目(Best CEO / Best CFO / Best IR担当者 / Best IR企業 / BestアナリストDays / Bestホームページ)があります。

ランキング詳細  
www.institutionalinvestor.com/Research/6280/  
Honored-Companies.html#V1UuU01f2M8



### 子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を取得

くるみん認定を受けた企業の中で、仕事と育児の両立支援制度の導入や利用がすみ、高い水準の取組みをおこなっている企業を評価する制度。2015年3月期から2年間の行動計画期間において「従業員の子育てを高い水準でサポートする企業」として、2016年7月に厚生労働大臣より認定されました。



### 「イクメン企業アワード2016」グランプリ

厚生労働省が、育児を積極的におこなう男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進するイクメンプロジェクトの一環として、企業を表彰する制度。短期育児休業制度の導入や男性の育児休業取得率の大幅な上昇が評価され、2014年の「特別奨励賞」受賞に続き、2016年には「グランプリ」を受賞しました。



### 「イクボスアワード2015」グランプリ

厚生労働省が、部下の仕事と育児の両立を支援する管理職＝「イクボス」を表彰する制度。「部下の主體的な頑張りを引き出すマネジメントの実践」「育児休業復職者との面談など、部下の状況に配慮した対応」「多様性推進のリーダーとして、男性育児休業取得を全社的に推進」などが評価され、(株)丸井 取締役でマルイ店長を務める阿部和美が受賞しました。



### クレジットカード事業が第16回「ポーター賞」を受賞

ポーター賞は、製品、プロセス、経営手腕においてイノベーションを起こし、これを土台として独自性がある優れた戦略を実践し、高い収益性を達成・維持している企業を表彰するため、2001年7月に創設されました。競争戦略論の第一人者であるハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授に由来するものです。  
www.porterprize.org/



### 「ディスクロージャー優良企業選定」の小売部門で「第1位」を獲得

このたび、丸井グループが公益社団法人日本証券アナリスト協会が実施する「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」(平成28年度)において、小売部門の「第1位」に選出されました。



### IR優良企業特別賞

投資家の声を取り入れた開示資料の改善や、「MARUI IR DAY」の開催など独自性をご評価いただき、2016年11月、一般社団法人日本IR協議会よりIR優良企業賞において、「IR優良企業特別賞」に選定されました。



### 第6回「カーボン・オフセット大賞」優秀賞

「カーボン・オフセット」の正しい理解とビジネス活動の中での積極導入を促し、普及拡大を図ることで低炭素社会の構築に寄与することを狙いとした表彰。2014年からすすめている「ラクチンきれいシューズ」の「カーボン・オフセット」の取組みが評価され、環境に配慮した商品としてアパレル商品で初の受賞となりました。



### GP環境大賞

地球環境への負荷低減に熱心に取組み、より多くの印刷物に「GPマーク」を表示し発行した企業として選出。GP認定制度への理解と積極的な活用で、日本印刷産業連合会より2015年と2016年に、2年連続で大賞を受賞しました。



### 第3回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」ファイナリスト

お客さまから下取りした衣料品やシューズを東北復興商店街でリユース販売する自立支援が、東北復興と社会的課題解決を目的とする事業として評価され、2015年4月に「東北部門」ファイナリストに選出されました。

## 主要データ

各年3月31日現在		2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
従業員数(人)	女	2,655	2,641	2,685
	男	3,311	3,277	3,214
	計	5,966	5,918	5,899
平均臨時雇用者数(人)	女	1,491	1,596	1,585
	男	485	457	362
	計	1,976	2,053	1,947
平均勤続年数(年)	女	12.9	13.4	13.9
	男	20.9	21.3	21.8
平均年齢(歳)	女	35.4	36	36.4
	男	44.4	44.8	45.3
グループ会社間異動者数(人)*1		383	552	196
グループ会社間異動者数累計(人)		670	1,222	1,418
障がい者雇用率(%)*2		2.12	2.08	2.16
女性リーダー数(人)		545	576	603
女性管理職数(人)		24	28	29
女性管理職比率(%)		7.0	8.0	8.9
育児休職(女性の取得者数)(人)*3		289	309	305
妊娠・育児のための短時間勤務(男女)(人)*4		312	345	386
男性社員育児取得率(%)		14	54	66
育児フルタイム復帰率(%)*5		36	55	66
総店舗数(店)		27	27	28
総売場面積(千㎡)		446.5	444.0	441.8
店舗の環境保全コスト(万円)		92,450	128,100	83,740
エネルギー使用量(t-CO <sub>2</sub> )		90,670	86,150	80,902
エネルギー原単位		0.0364	0.0368	0.0332
水資源使用量(千㎡)		1,270	1,240	1,254
電力使用量(千kWh)		214,905	199,700	196,196
廃棄物排出量(t)		13,620	13,390	12,900
最終処分量(t)		5,760	5,550	5,200
リサイクル率(%)		58	59	60
CO <sub>2</sub> 排出量(Scope1・2)(t-CO <sub>2</sub> )*6		113,227	109,528	101,278
CO <sub>2</sub> 排出量(Scope3)(t-CO <sub>2</sub> )*6		550,612	530,595	509,070

\*1 各年4月と10月の合計

\*2 各年6月1日現在

\*3 各年の平均取得者数

\*4 各期の取得者数

\*5 ある一定の年に育児から短時間勤務で復帰した従業員数を分母とし、フルタイムに戻った女性従業員の割合の数値指標。

\*6 Scope1・2は、丸井グループ自らの排出量、Scope3は原材料の調達から輸送やお客さまご購入後の排出量。

Scope3の算定結果については、みずほ情報総研(株)さまに確認していただきました。

## グループ環境方針

2008年制定 2016年改定

丸井グループでは、すべては社会からの「預かりもの」とであるという考えのもと、事業活動が自然資本に与える影響を整理し、グループ全体で気候変動への対応や環境汚染の予防など環境にやさしい事業活動をおこなうべく、方針を改定しました。

### 基本的な考え方

丸井グループは、小売事業とフィンテック事業を両輪とするユニークな事業形態で、すべてのお客さまに喜んでいただける、豊かなライフスタイルを提供する企業グループです。豊かなライフスタイルとは、心の豊かさ、そして自然資本に配慮したサステナブルで豊かな社会の実現を願う価値観であると考えています。

### 行動指針

#### 1. グループ一体ですすめる環境負荷の低減

サステナブルで豊かな社会の実現に向けて、事業活動に関わるグループ従業員一人ひとりが自ら考え、社会のお役に立つ取組みの輪を広げ、グループの独自性を発揮した豊かなライフスタイルを提案するとともに、環境負荷の少ない事業に取組みます。

#### 2. ステークホルダーとの共創

お客さまと共にすすめる環境負荷低減活動の継続と、お取引先さまと共にすすめる「マルイグループ調達方針」の遂行はもとより、すべてのステークホルダーと共創し、環境保全活動に積極的に取組み、地域・社会に貢献します。

#### 3. 店舗運営における環境負荷の低減

商業施設の店舗運営における省エネルギー化をはじめ、都心型店舗の緑地空間の整備、生物多様性への対応、資源の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を促進します。

#### 4. 自主企画商品における環境負荷の低減

お客さまのニーズに沿わない無駄な商品をつくらないことで、廃棄物をもとから減らすリデュースを実現するとともに、温室効果ガス排出量の低減を図り、環境にやさしい商品の開発をすすめます。また、原材料の調達から廃棄・リユースに至るバリューチェーンを見える化し、労働環境や化学物質の管理までを含めた、安心・安全な生産・調達に取組みます。

#### 5. 環境負荷低減を実現する革新的サービスの開発

小売事業とフィンテック事業に、ITや物流などグループの強みを重ね合わせた独自のプラットフォームを活用し、世の中の変化とお客さまのニーズに対応した新たな利便性の提供と環境負荷低減を両立する、革新的サービスの開発をすすめます。

#### 6. 環境法令等の遵守

環境関連法規、地域の条例・協定、また国際的な慣習・慣例を踏まえ、各国の法令を遵守し、適切に対応するとともに、社内基準に沿った自主的な事業活動の管理をおこないます。

2016年11月1日

株式会社丸井グループ

代表取締役社長 代表執行役員

**青井 浩**

#### 「2050年目標」の策定

丸井グループは2008年に「グループ環境方針」を制定し、温室効果ガス排出量原単位の年1%以上の改善目標、リサイクル率60%目標を達成しました。今後の事業活動の変化と自然資本に与える影響を踏まえ、2050年を見据えた短・中・長期の環境負荷低減目標値の策定に向けて協議をおこなっています。

#### 管理体制

株式会社丸井グループ 代表取締役社長 代表執行役員を委員長とする「コンプライアンス推進会議」(計20名)およびCSR推進担当役員を委員長とする「環境・社会貢献推進委員会」(計10名)を設置し、会議および委員会を定期的に開催しています。「環境・社会貢献推進委員会」で議論された内容は、「コンプライアンス推進会議」において定期的に報告し、協議をおこなっています。

#### <コンプライアンス推進会議>

委員長: 丸井グループ 代表取締役社長 代表執行役員

メンバー: 丸井グループ 専務執行役員、常務執行役員、  
上席執行役員、執行役員、監査役、MRI 債権回収 社長、  
エポス少額短期保険 社長

事務局: 丸井グループ 総務部長

#### <環境・社会貢献推進委員会>

委員長: 丸井グループ CSR推進担当 常務執行役員

メンバー: 丸井グループ 各社 取締役、CSR推進部長、  
丸井 店長・店舗サポート部長、  
マルイグループユニオン 中央副執行委員長

事務局: 丸井グループ CSR推進部 CSR推進担当課長